

平成30年2月26日
九州地方整備局
武雄河川事務所

松浦大堰放流警報設備の動作試験を行います

国土交通省武雄河川事務所は3月5日（月）に唐津市内の2カ所の警報所（松浦大堰、城内）において、放流警報設備の動作試験を行います。動作試験により、ゲートを開放し川の水が急に増えることを伝える音声とサイレン音が聞こえますが、試験のみですので川の水が急に増えることはありません。

松浦大堰は、海水（塩水）が上流へ遡り塩害が起きることを防ぐ目的で設置された堰で昭和49年に完成しました。通常は堰の上流の水位を一定に保つようにはしていますが松浦川流域で大雨が降り、堰に流れ込む水の量が基準を超えた場合にはゲートを開放します。

（その年の天候により発生する頻度は1年間におおむね3回です。）

ゲートを開放すると堰より下流の水位が増えるため、ゲートを開放する前に影響を受ける範囲をパトロールして安全を確認します。また、河川や河川敷を利用している人々、またはこれから利用しようとしている人々へ音声放送とサイレンにより警報を伝えます。

現在の警報を伝える装置は平成13年度の設置から16年が経過し、老朽化が進んでいるため、装置を新しくします。新しい装置の確実な動作を確認するため、動作試験を行います。これにより近隣ではゲートを開放し川の水が急に増えることを知らせる音声とサイレンの大きな音が聞こえますが実際にゲートの開放は行わないので川の水が急に増えることはありません。

動作試験を行う場所及び日時は以下のとおりです。音声による案内の後にサイレン（1分間）が2回鳴ります。

- ・松浦大堰警報所（唐津市原1754番地）
平成30年3月5日（月） 13:30から14:30の間に10分程度
- ・城内警報所（唐津市東城内13）
平成30年3月5日（月） 15:30から16:30の間に10分程度

【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所

技術副所長 的場 孝文

防災情報課長 納富 昭久

電話番号：0954-23-7939

FAX番号：0954-23-6927

松浦大堰放流警報設備



半径約1km
音が大きい
地域

半径約2km
音が聞こえる
地域



城内警報所



松浦大堰警報所



松浦大堰

半径約1km
音が大きい
地域

半径約2km
音が聞こえる
地域

警報が聞こえる範囲

